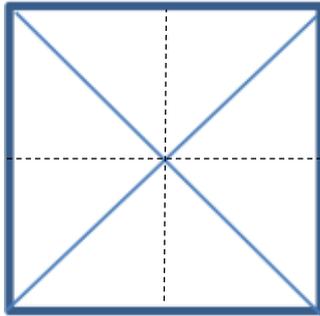


シタリング作成のヒント！



1 対角線を書き入れる！



このプリントと、美術資料 P.64 に載っている「明朝体をかいてみよう」を参考に丁寧にシタリングを完成させましょう！

こうすることにより**中心**を決めます！文字が右に寄ったり、下はスペースがないのに上は余白があったりするということを防げます。

2 それぞれのスペースを意識して骨を描く！

あとで肉付けしていくための骨を作ります。ここで書いた文字を元に輪郭を作っていきます。あくまで土台なので薄く書きます。ここがお手本通りの位置から始められるかが、高得点をとれるかどうかのポイントのひとつです。丁寧に書きましょう！

3 輪郭線を書く

この線も最初は薄く書きます。直線部分は定規を使うときれいに書けます。必ず定規を使用しましょう！全体のかたちが決まったら線を濃く縁取りします。

4 中を塗る

縁取りからはみ出さないように塗りましょう！